7 単位

大学における授業の学修量を「単位」と表します。履修登録をした授業に出席し、試験（筆記、レポート、実技等）に合格することで単位が与えられます。これを積み重ね、必要な単位を満たすことで卒業ができます。

１単位の授業科目は 45 時間の学修量を必要とし、この学修量は、大学での学修と授業外学修時間（予習･復習）をあわせた学修内容を基準とします。また、各科目の単位数は、この授業時間数と授業外学修時間数をもとに次のように計算します。

授業時間数 ＋ 授業外学修時間数（予習・復習・課題等） ＝ 単位

卒業研究等を除き、授業時間数と授業外学修時間数の合計 45 時間で１単位となります。

●授業区分

	１単位の授業における学修時間	
	授業時間数	授業外学修
講義・演習	15 ～ 30 時間	30 ～ 15 時間
外国語・演習・実技・実験・実習	30 ～ 45 時間	15 ～ 0 時間
卒業研究等	学修の成果を評価して単位を授与します。	

●単位の認定時期

単位認定は以下の表の通りの時期に認定・開示されます。

開講期		単位認定／成績開示時期
前期、1Q、2Q		後期オリエンテーション
後期、3Q、4Q		２月下旬
通年		
集中講義	前期	後期オリエンテーション ※但し開講時期により２月になる場合もあり。
	後期	２月下旬

●学位の授与

▶卒業要件
参照 p.33

４年以上（８年以内）在学し、次の「卒業要件単位数」を満たした学生は教授会の議を経た上で学長より卒業が認定され、学士の学位が授与されます。

	教養教育科目	専門教育科目	総単位数	学士区分
人文社会学類	27	76	124	学士（人文社会学）
心理学類	35	60	124	学士（心理学）
子ども学類	35	82	124	学士（教育学）
学校教育学類	35	85	124	学士（教育学）
健康栄養学類	35	75	124	学士（栄養学）